



風化させることなく、永久に伝えていきます

27.7.23
杉並区広報課

展示「戦争を語り継ぐ」開催中

8月30日（日曜）まで、区立郷土博物館分館（天沼3丁目23番1号）で、区内を中心とした戦時中の様子を紹介する展示が行われています。展示は写真、区内地図、年表、VTRなどさまざまな形式で紹介され、戦時中の杉並区における出来事を知ることができるようになっています。

終戦から70年。戦争の悲劇は二度と繰り返してはならず、風化させることなく後世に伝えていかなくてはならないものです。しかし、戦争を体験している人の数は年々少なくなり、その生の声を語り継ぐことが難しくなっています。

今回の展示は、戦後70年目にあたる今年、戦争を知らない世代の人にも、杉並区内における戦時下の様子を知ってもらい、戦争を後世に語り継ぐきっかけにしようといわれています。

展示では、空襲の状況などを示す区内地図や年表、杉並区にあった航空機・エンジンメーカーである中島飛行機東京工場や軍事施設として徴用された時の大学や企業に関するパネル、さらには学童集団疎開の際に使用されたそろばんや机などの資料、当時の子供達の写真など約110点が展示されています。また、連携企画として、区内での身近な出来事を題材に物語を創作する団体「杉並シナリオワークショップ」のメンバーが、実際に中島飛行機で働いていた人たちの話をもとに作成した朗読劇のシナリオなども展示しています。



郷土博物館学芸員の工藤さんは「展示を通じて、もう一度、平和について立ち返って考えてほしい」と、戦争を後世に伝えていくことの大切さと、今そして今後も平和であることの意義について語ります。

杉並区戦後70年事業

郷土博物館分館企画展・区民参加型展示「戦争を語り継ぐ」

【開催場所】区立郷土博物館分館（天沼3丁目23番1号）

【開催期間】7月4日（土曜）～8月30日（日曜）午前9時～午後5時

（休館日：月曜・第3木曜、祝日の場合は翌日）

【その他】杉並区立郷土博物館ホームページ

<http://www2.city.suginami.tokyo.jp/histmus/index.asp>

【問い合わせ先】杉並区立郷土博物館分館 電話 03-5347-9801

総務部広報課 電話 03-3312-2111